

平成 28 年 8 月 31 日

報道各位

**細径、軽量、かつ高耐久なロボット用ケーブルを開発**  
～当社史上最高の細径化と軽量化を実現し、耐ねじり特性も大幅に向上～

吉野川電線株式会社（社長 木村浩）は、高耐久ロボット用ケーブルにおいて、約 30%の細径化と約 40%の軽量化を実現し、かつねじり運動の耐久性を大幅に向上させた「モビロン タフケーブル® スリムシリーズ」の開発に成功し、本年 9 月より販売を開始いたします。

産業用多関節ロボットや実装機等の高速化・小型化が加速する現在、より厳しい条件下での使用を可能とする細径で軽量、かつ高耐久なロボット用ケーブルが求められています。当社は、このようなニーズにお応えするべく、独自の設計技術により、約 30%の細径化（当社比）を達成するとともに、約 40%の軽量化（当社比）も実現したことで、装置の軽量化や稼働時の反動・振動の大幅な軽減が可能となりました。

また、超摺動性シース材料の採用により、狭小スペースの配線対応が可能となります。これにより、ケーブル同士の干渉も大幅に軽減でき、さらに特殊シールドを採用することにより、従来の耐屈曲性を維持したまま、耐ねじり性を大幅に向上させる事が可能となりました。特に小型産業ロボットの体内配線に適しており、小型多関節ロボット等の体内配線など複雑で過酷な環境へのケーブル配線に寄与できるものと考えております。

今年は、当社が「モビロン タフケーブル®」の発売を開始して 30 周年に当たります。当社は、これからも市場重視・技術重視・人間重視という経営理念のもと、電線・ケーブルの技術を通して、お客様の多彩なニーズにお応えし、さまざまな分野の発展に寄与したいと考えております。

以上

【本件お問い合わせ先】

吉野川電線株式会社 営業部長 小笠原 力（おがさわら ちから）

TEL 087-847-5161

FAX 087-847-9484

Eメール [info@yoshinogawa.co.jp](mailto:info@yoshinogawa.co.jp)

【ご参考】



写真 開発したロボット用ケーブル（左：従来品、右：開発品）



図 開発したロボット用ケーブルと従来品の比較概念図